

# 令和3(2021)年度 事業計画

社会福祉法人 有田つくし福祉会

## 基本理念

- 1、利用者の立場にたち、「労働」「生活」を通して、一人ひとりの豊かな発達保障と社会的自立をめざします。
- 2、利用者・その家族の願いにもとづき、生まれ育った地域で生き生きとした人生が送れるよう障がい者福祉事業の整備と機能の充実をめざします。
- 3、地域福祉サービスの拠点として、地域の人々との交流を通して理解と支援の輪を広げ、障がい者福祉の充実をめざします。
- 4、関係者の総意に基づき民主的な運営・経営を行います。

## 令和3年度事業計画

### 法人運営

当法人では近年、組織の改変・情報開示の拡大・財務規律の強化などに取り組み、社会の要請に応えられる体制を整えてきた。本年度も、障がい福祉事業者として真摯な事業運営と、社会福祉法人として地域社会への貢献に努める。

世界的な新型コロナウイルスの流行は、収束するまでにまだ時間を要すると思われる。これまでも各種コロナ対策補助金や自主財源にて出来るだけの感染予防対策を実施してきた。本年度も引き続き、常に最新の情勢を把握し、法人の全事業・部署において感染予防に努め、利用者・関係者を守ることに全力を挙げる。

経営面では、過去的大幅赤字を受けて法人全体で取り組んだ収支改善活動により、単年度収支は概ね一般的な水準まで改善したが、財務基盤は依然として脆弱である。新型コロナウイルス流行の影響による収益減は、令和2年度末時点では幸い軽微に留まっているが今後も予断を許さない状況である。法人運営は、事業整備と財務状況のバランスを見極めながら取り組む。

#### 1 評議員会・理事会の開催

評議員会予定(定時)

(審議事項)

令和3年6月下旬

令和2年度事業報告・決算、新任期役員選出、他  
上記のほか必要に応じて臨時評議員会を開催する。

理事会予定

(審議事項)

令和3年6月上旬

令和2年度事業報告・決算、評議員選任解任委員会招集、定時評議員会招集、新任期評議員選任解任委員会委員選出、他

同年6月下旬(定時評議員会と同日)

新任期理事長選出

同年11月

予算補正、中間事業報告、他

令和4年3月

令和4年度事業計画・予算 他

上記のほか必要に応じて理事会を開催する。

#### 2 事業の整備

本年度の新規事業の予定は無く、現行事業の充実に取り組む。

日中活動事業では「つくし共同作業所」(生活介護・就労継続支援B型)、「早月農

園」（就労継続支援B型）、「カフェ&ベーカリー・オリーブ（以下「オリーブ）」」（就労継続支援B型）の三事業所のうち「つくし共同作業所」の実利用者数（1日あたり平均利用者数）がほぼ定員に達しており、定員増を検討する。

「有田地域生活支援センターつくし（以下「支援センター）」」（一般・特定・障害児相談支援ほか）及び「有田圏域基幹相談支援センターあねっと（以下「あねっと）」」（基幹相談支援センター）は、圏域の需要に対する人手不足解消と圏域自治体で整備が検討されている新事業受託も視野に入れ、職員を増員する。

「あっぷるホーム」（共同生活援助・短期入所）、「つくしんぼショート」（日中一時支援）は引き続き内容を充実させる。

### 3 職員の資質・専門性の向上など

当法人の職員は、各種研修への参加と成果の共有、苦情解決制度や事故・ヒヤリハット事例の共有など法人内の機能を有効に活用して、事業の質のさらなる向上に努める。

職員の研修は事業所単位で研修計画を作成する。本年度もサービス管理責任者及び相談支援専門員の養成に取り組むほか、虐待防止・人権擁護・防災、及び新たな課題として感染症対策の分野に重点的に取り組み、法人内で伝達研修を行う。

また定例の法人独自の職員全体研修を、テーマを決めて年度内に2回実施する。

### 4 その他

地域交流行事（「喫茶はやつき」「オリーブ秋まつり」「つくしバザー」等）や、その他各種の行事（全体で行う「運動会」や各事業所で行う「忘年会」等）など例年行ってきた行事は、感染予防と行事の意義を両立できるような形態を模索し、開催する前提で準備をすすめて、感染状況などの情勢を見極めて判断する。

社会福祉法人の地域における公益的取組として、早月農園を拠点にした「高齢者家庭への昼食弁当無料提供事業」を感染予防に注意を払いつつ実施する。また、県社会福祉協議会（社協）による「制度の狭間にある福祉課題・生活課題解決への協同プロジェクト」に参画する。

情報発信として、紙媒体の「つくしだより」を発行し家族・関係者・後援会等の支援者や福祉団体等に提供する。またホームページで事業の紹介と情報開示などを行い、フェイスブックとインスタグラムを就労支援事業の販促ツールとして活用する。

## 各事業

### 1、「つくし共同作業所」（生活介護・就労継続支援B型：多機能型）

#### 「つくしんぼショート」（併設：日中一時支援）

#### ①事業

生活介護、就労継続支援B型を多機能型として行う。

また併設事業として有田圏域自治体と契約して日中一時支援を行う。

定員：生活介護10、就労継続支援B型25

#### ②支援内容・生産活動

各事業は、基本理念と主となる支援内容を確認した上で、多機能型であるメリットも生かして支援する。

#### <生活介護>

日常生活支援として毎日の体調チェック（看護職員による）・体重測定・散歩、定期的買い物・公共施設利用・ドライブ・足浴・音楽療法・創作的活動など、及び服薬や食事・整容・排泄等の支援を行う。また独自に生産活動（主に企業からの下請け）を行う。レクリエーションとして自主行事や地域行事参加は法人運営4の方針どおりとする。

生活介護メニューとともに、「作業を行って給料を得る」という形態で支援を行う。

### ＜就労継続支援B型＞

生産活動（作業）を通じて労働の訓練、職場実習や求職活動など施設外支援や企業内で作業を請け負う施設外就労など一般就労に向けての支援、及び日常生活の支援等を行う。また就職した利用者には職場定着のための支援を行う。レクリエーションとして自主行事や地域行事参加は法人運営4の方針どおりとする。

生産活動は、引き続き企業・農家からの下請け作業、パン訪問販売（「オリーブのパン

を仕入れて有田市・湯浅町・広川町地域で販売）、さをり織り製作・販売、廃品リサイクル作業、外部事業所から受託の清掃事業（週1回）などを行う。

### ＜日中一時支援「つくしんぼショート」＞

つくし共同作業所の併設事業として、原則として支援日は共通（土曜日を除く）で支援内容も準ずるが、必要な場合は別途メニューで支援を行う。

#### ③その他

両事業とも利用実績は定員の上限近辺で推移しており、状況を見つつ必要な時点で合計40人以下の範囲で定員増を行うこととする。日中一時支援についてはほぼ利用実績が無い状態であるが、日中利用の社会資源として現状を維持する。

## 2、「早月農園」（就労継続支援B型）

### ①事業

就労継続支援B型を行う。

定員：就労継続支援B型20

### ②支援内容・生産活動

就労継続支援B型の理念にもとづき、生産活動（作業）を通じて労働の訓練、職場実習や求職活動など施設外支援や企業内で作業を請け負う施設外就労など一般就労に向けての支援、及び日常生活の支援等を行う。また就職した利用者には職場定着のための支援を行う。レクリエーションとして自主行事や地域行事参加、地域交流と生産品販売を兼ねた「喫茶はやつき

については法人運営4の方針どおりとする。

生産活動は、農業に係る作業（野菜・果樹類の栽培、出荷、販売）、加工品製造（農産物を使った自主商品の製造・販売）、及びパン訪問販売（「オリーブのパンを仕入れて有田川町地域で販売）を三本柱として行う。

農産物出荷・販売は収益の八割を占める主力であるが、大規模事業のため掛かる経費も大きく、また農作業は季節変動が大きい、収穫量は天候・表裏周期・害獣被害などに左右されるなど課題もある。安定的な収益源として加工品部門を育て、訪問販売とともに農業を補っていくこととする。

### ③その他

前年度末時点での実利用者数は定員を下回っており、利用率の向上に努める。

借受の農地は果樹を中心に合計約4.6haと広大で、専門性が必要な作業が有るため、引き続き専任の就労支援事業指導員の複数配置と農繁期の臨時増員、農地管理の一部について地元農家に業務委託を行う。

公益的取組の一環として行っている「高齢者家庭への昼食弁当無料提供事業」は、中山間地における活動モデルとして広く認知されており、今後も充実に努める。

## 3、「カフェ&ベーカリー・オリーブ」（就労継続支援B型）

### ①事業

就労継続支援B型を行う。

定員：就労継続支援B型20

## ②支援内容・生産活動

就労継続支援B型の理念にもとづき、生産活動（作業）を通じて労働の訓練、職場実習や求職活動など施設外支援や企業内で作業を請け負う施設外就労など一般就労に向けての支援、及び日常生活の支援等を行う。また就職した利用者には職場定着のための支援を行う。レクリエーションとして自主行事や地域行事参加、地域交流と生産品販売を兼ねた「オリーブ秋まつり」については法人運営4の方針どおりとする。

生産活動は、パン製造・販売にかかわる一連の作業（パン製造、店頭・カフェ対応、訪問販売準備、地域への訪問販売や納品など）を行う。店舗型である事業所の特色を生かし、支援時間のシフト制、各利用者の技能・技量に応じてのパン製造分担や機器類の操作、店頭やカフェでの接客、定期的な課題解決ミーティングなど、一般事業所により近い形態で労働訓練を行う。

## ③その他

前年度末時点での実利用者数は定員を下回っており、利用率の向上に努める。

就労支援事業の売上について、店舗の付加価値の向上などの努力により開設以来競合店の増加に関わらず堅調に推移してきたが、昨年度は新型コロナウイルス流行の影響により大幅に減少し、本年度も影響は免れないと思われる。徹底した感染予防対策やSNS等による適切な情報発信により、安心して利用できる地域の店舗としての価値を高める。

## 3、「あっぷるホーム」（共同生活援助）

（併設：短期入所）

### ①事業

共同生活援助（介護サービス包括型）を共同生活住居2棟（男性棟：すまいるホーム、女性棟：あっぷるホーム）で行う。

また併設事業として短期入所を行う。

定員：共同生活援助13（男性7・女性6）

：短期入所3（男性1・女性2）

### ②支援内容

支援職員は住居毎に配置する。夜間の支援については、障がいが重度の方も入居していること、発作や体調不良への対応、緊急時避難などの対応を迅速に行うため、各住居に夜勤で職員を配置する。また毎週看護師を配置して入居者の体調把握を行う。

ホーム職員間や日中活動事業所と情報・課題の共有を円滑にするため、定期的に関係者会議を開催する。

支援内容は、食事や入浴などの生活支援、通院や買い物、休日の余暇支援などを行う。例年行ってきたクリスマス会や食事会、旅行などの自主行事や法人全体での行事参加については法人運営4の方針どおりとする。

短期入所は短期長期利用を問わず、需要に対応できるように職員体制を整える。

### ③その他

共同生活援助について、入居希望は多く需要があるため今後の事業展開を検討する。

## 4、「有田地域生活支援センターつくし」（一般・特定・障害児相談支援）

（在宅リハビリテーション推進強化事業：受託）

（長期入院精神障害者地域移行促進事業：受託）

（市町村相談支援事業：受託）

「有田圏域基幹相談支援センターあねっと」

（基幹相談支援センター等機能強化事業：受託）

### ①事業

一般・特定・障害児相談支援、和歌山県から受託する在宅リハビリテーション推進強化

事業及び長期入院精神障害者地域移行促進事業、有田圏域自治体（有田市・湯浅町・広川町・有田川町）から受託する市町村相談支援を「有田地域生活支援センターつくし」として行う。

有田圏域自治体から和歌山県福祉事業団と共同で受託し、基幹相談支援センター等機能強化事業を「有田圏域基幹相談支援センターあねっと」として行う。

## ②内容

- ・一般相談支援として地域移行・定着支援、特定相談支援としてサービス利用のための計画作成、障害児相談支援としてサービス利用計画作成・相談などを行う。
- ・在宅リハビリテーション推進強化事業として、障がい福祉に係る専門職と契約して一般家庭や施設などへ派遣して以下の活動を行う。

### <巡回相談、訪問による健康診査>

地域の施設などでの療育相談、学習支援、機能訓練など

在宅での療育相談、健康診査、体調観察、服薬管理、外出支援など

（盲・ろう学校教員、看護師、理学療法士、音楽療法士、保育士を派遣）

### <施設支援>

学校、保育所、障がい福祉事業所などで、職員への助言、技術指導など

（盲・ろう学校教員、理学療法士、音楽療法士、保育士を派遣）

- ・長期入院精神障害者地域移行促進事業として、入院中の精神障害者に対し、関係機関と連携して希望に応じた地域生活が実現できるよう取り組みを進める。
- ・市町村相談支援として有田圏域における相談支援一般を行う。
- ・基幹相談支援センター等機能強化事業として、和歌山県福祉事業団と共同で有田圏域の相談支援の拠点として総合的・専門的な相談業務のほか、圏域の体制強化のための取り組みを行う。

## ③その他

支援センターの業務は多種多様にわたり、近年の業務逼迫をふまえ職員の増員を行う。

事業としては、それぞれの事業特性・圏域の現状・給付費や受託事業の報酬設定などの事情により、業務量に見合う収益を上げることがなかなか困難であり、内部での経営努力とともに、定額受託となる自治体へも引き続き働きかけ、収支状況を改善する。

つくし共同作業所		令和3年度予定表	
事情により行事等は日程変更になる場合があります。(毎月末に、翌月スケジュールを別途配布いたします)		原則として休日は日曜・祝日及び出勤指定日をのぞく土曜です。夏季・年末年始休業、振替休業などにつき、別添カレンダーとともに御確認ください。	
上半期		下半期	
4月	4.3(土)土曜作業日	10月	10.2(土)土曜作業日・オリーブ秋まつり(仮)
	4.17(土)土曜作業日		10.17(日)つくしバザー
	4.26(月)短縮日		10.24(日)つくしバザー 予備日
			10.25(月)短縮日
(計23日)		(計23日)	
5月	5.1(土)土曜作業日	11月	11.6(土)土曜作業日
	5.15(土)土曜作業日		11.20(土)土曜作業日
	5.31(月)短縮日		11.29(月)短縮日
	日程未定 スポーツ交流会		日程未定 健康診断
(計20日)		日程未定 インフルエンザ予防接種 (計22日)	
6月	6.19(土)土曜作業日	12月	12.4(土)土曜作業日
	6.28(月)短縮日		12.18(土)土曜作業日・忘年会
			12.27(月)短縮日
			12.28(火)短縮日・仕事おさめ(半日)・大そうじ
(計23日)		12.29(水)～年末年始休業 (計22日)	
7月	7.3(土)土曜作業日・後援会総会(仮)	1月	～1.3(月)年末年始休業
	7.17(土)土曜作業日		1.4(火)仕事はじめ
	7.26(月)短縮日		1.15(土)土曜作業日
(計22日)		1.31(月)短縮日 (計20日)	
8月	8.1(日)ふれあい夏まつり(仮)	2月	2.5(土)土曜作業日
	8.13(土)～15(日)夏季休業		2.19(土)土曜作業日
	8.21(土)土曜作業日		2.28(月)短縮日
	8.30(月)短縮日		日程未定 避難訓練
(計22日)		(計20日)	
9月	9.4(土)土曜作業日	3月	3.19(土)土曜作業日
	9.12(日)運動会		3.28(月)短縮日
	9.27(月)短縮日		
	日程未定 避難訓練		
(計22日)		(計23日)	

早月農園		令和3年度予定表	
事情により行事等は日程変更になる場合があります。(毎月末に、翌月スケジュールを別途配布いたします)		原則として休日は日曜・祝日及び出勤指定日をのぞく土曜です。夏季・年末年始休業、振替休業などにつき、別添カレンダーとともに御確認ください。	
上半期		下半期	
4月	4.3(土)土曜作業日	10月	10.2(土)土曜作業日・オリーブ秋祭り(仮)
	4.17(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)		10.17(日)つくしバザー
	4.26(月)短縮日		10.18(月)つくしバザーの振替休日
			10.23(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)
			10.24(日)つくしバザー 予備日
	(計23日)		10.25(月)短縮日
			(計23日)
5月	5.1(土)土曜作業日	11月	11.6(土)土曜作業日
	5.15(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)		11.20(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)
	5.31(月)短縮日		11.29(月)短縮日・健康診断(仮)
	日程未定 スポーツ交流会		日程未定 インフルエンザ予防接種
	(計20日)		(計22日)
6月	6.19(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)	12月	12.4(土)土曜作業日
	6.28(月)短縮日		12.18(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)
			12.27(月)短縮日
			12.28(火)仕事おさめ・大そうじ
			12.29(水)～年末年始休業
	(計23日)		日程未定 忘年会
			(計22日)
7月	7.3(土)土曜作業日・後援会総会(仮)	1月	～1.3(月)年末年始休業
	7.17(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)		1.4(火)仕事はじめ
	7.26(月)短縮日		1.15(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)
	(計22日)		1.31(月)短縮日
			(計20日)
8月	8.1(日)ふれあい夏まつり(仮)	2月	2.5(土)土曜作業日
	8.13(金)～15(日)夏季休業		2.19(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)
	8.21(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)		2.28(月)短縮日
	8.30(月)短縮日		
	日程未定 避難訓練		日程未定 避難訓練
	(計22日)		(計20日)
9月	9.4(土)土曜作業日	3月	3.19(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)
	9.12(日)運動会		3.28(月)短縮日
	9.13(月)運動会の振替休日		
	9.18(土)土曜作業日・短縮日(喫茶早月)		
	9.27(月)短縮日		
	(計22日)		(計23日)



## R3年度 あっふる・すまいるホーム行事予定表

月	行 事 予 定	備 考
4月	花見昼食会	
5月		
6月	スポーツ交流会	
7月		
8月	日帰り旅行兼合同食事会	
9月	つくし運動会	消防訓練(避難訓練)
10月		
11月	バザー	
12月	クリスマス会 合同	
1月		
2月		
3月		防災訓練